

仙台市インフルエンザ流行情報 (2023/24シーズン 第13号)

発行 令和 6 年 4 月 22 日

仙台市内の定点当たり報告数は第6週(2月5日~2月11日)に警報開始基準値30を上回り(今シーズン2回目)警報レベルを維持していましたが、第14週(4月1日~4月7日)に警報終息基準値10を下回り、第15週も減少傾向が続いています。

また宮城県では、第14週及び第15週の2週連続で、全ての保健所管内の定点当たり報告数が警報継続基準値10を下回ったことから、令和5年11月9日に発表していたインフルエンザ警報を、令和6年4月18日付で解除しています。

流行状況は落ち着いているものの、今月末にはゴールデンウィーク期間を迎え人の動きが活発化することから、感染機会の増加が懸念されます。引き続き、基本的な感染対策を心がけましょう。

インフルエンザの予防対策

- 外出後の手洗い、アルコール製剤による手指消毒を行いましょう。
- 乾燥しやすい室内では、加湿器などを使用し、適度な湿度(50~60%)を保ちましよう。
- 睡眠などの十分な休養と、バランスの取れた栄養摂取を心がけましよう。
- 流行期には人混みや繁華街への外出を控えましよう。
- 室内ではこまめな換気を行いましよう。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

2024年第15週(4月8日から4月14日まで)における定点当たり報告数は下記のとおりです。

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	市全域
定点当たり	7.55	2.13	2.00	3.50	3.75	4.07

※流行開始の指標：定点当たり報告数 1.00 ※注意報基準値：定点当たり報告数 10.00

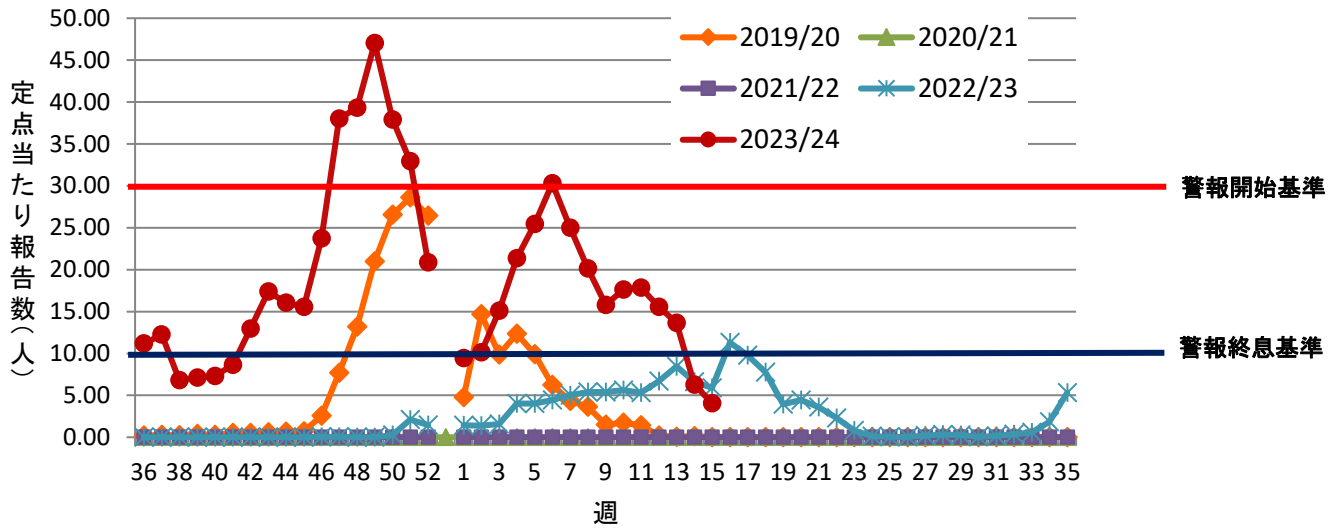
※警報開始基準値：定点当たり報告数 30.00 ※警報終息基準値：定点当たり報告数 10.00

参考：仙台市感染症発生動向調査事業定点数(インフルエンザ関係抜粋)

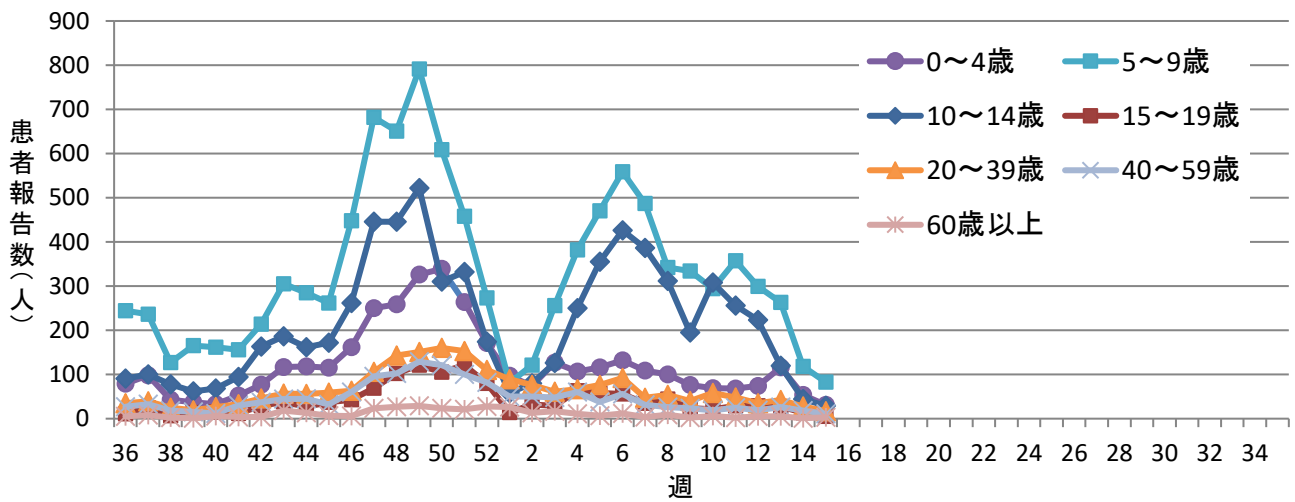
定点名	インフルエンザ /COVID-19	内 訳		基幹
		小児科	内科	
青葉区	11	7	4	1
宮城野区	8	5	3	1
若林区	7	4	3	0
太白区	10	6	4	2
泉区	8	5	3	1
合計	44	27	17	5

・ 定点当たり報告数の推移・過去との比較

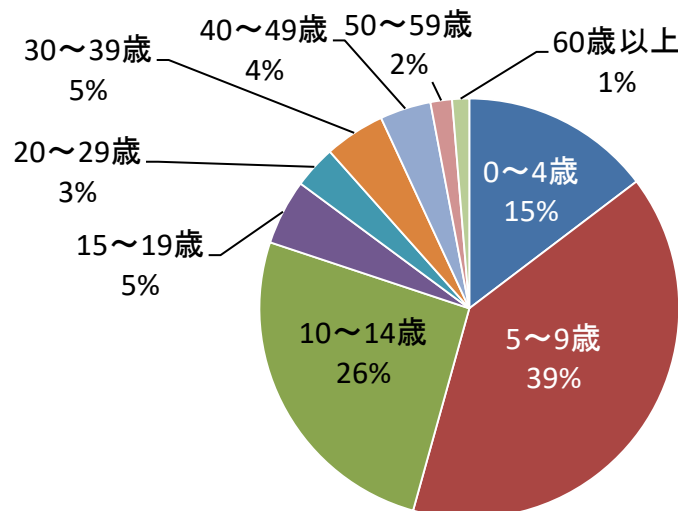
インフルエンザシーズンは第36週～翌年の第35週までです。年間の週数が、2020年は53週、その他の年は52週だったため、グラフが第53週で途切れているシーズンがあります。



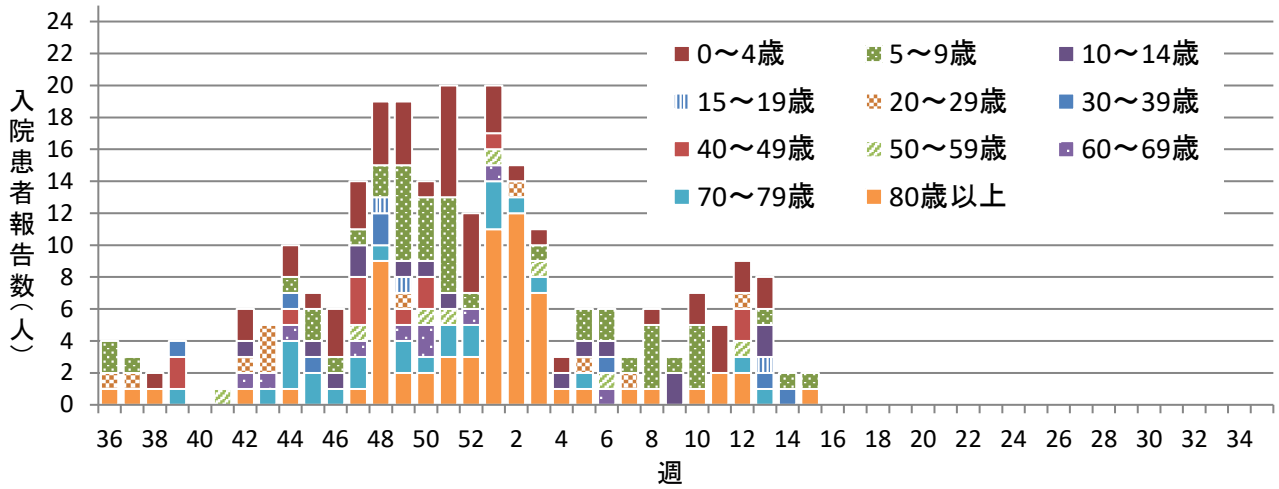
・ 2023/24 シーズンにおける年齢群別の患者報告数の推移



・ 2023/24 シーズンにおける累積患者報告数の年齢群別割合 (2024 年第15 週まで)



2. 市内の入院サーベイランス

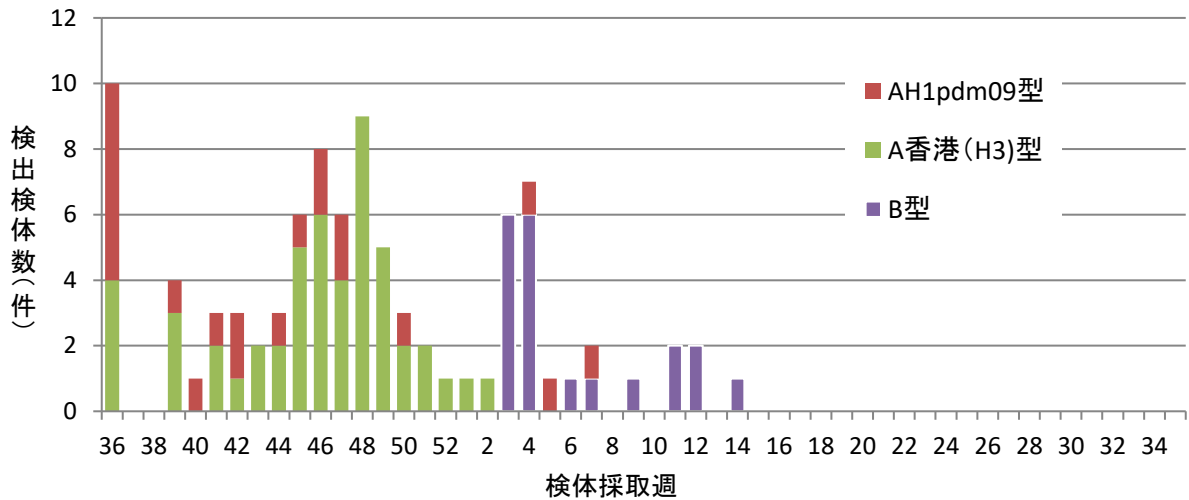


3. インフルエンザウイルス検出状況

・市内病原体定点が採取した患者由来検体からのインフルエンザウイルス検出状況

2023/24 シーズンにおいて採取した検体のうち、検査結果が判明したものは下記のとおりです。

※市内病原体定点医療機関からの検体を仙台市衛生研究所で検査したもの（2024年4月12日時点）

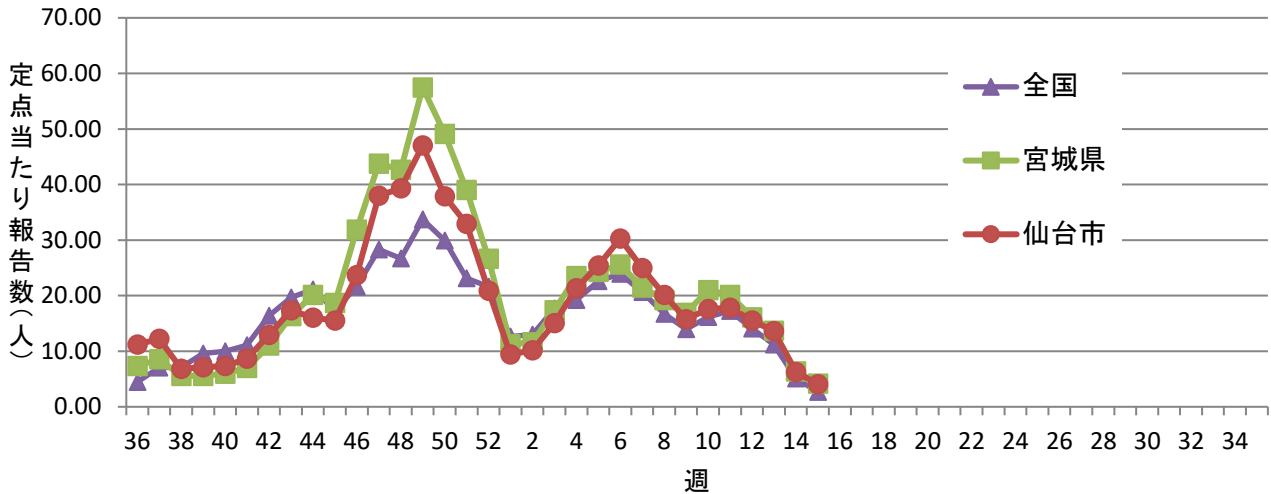


4. 市内におけるインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

2024年第15週における、学級閉鎖等の措置の報告はありません。

5. 市外における流行情報

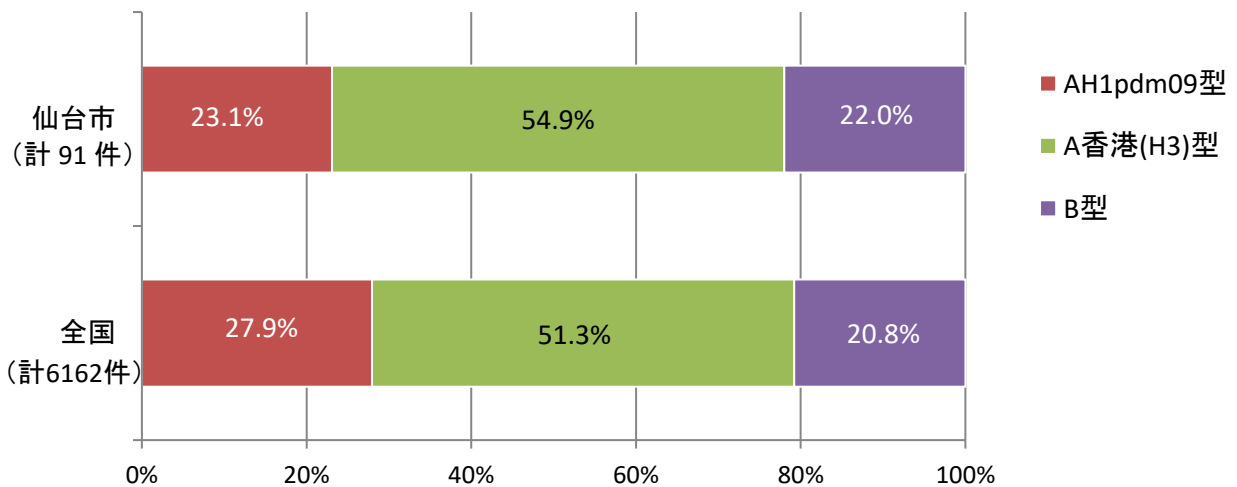
・宮城県及び全国における定点当たり報告数の推移



・全国におけるインフルエンザウイルス検出状況・市との比較

※仙台市は2024年4月12日時点の判明分まで

※全国は2024年4月19日時点の公表分まで



6. 参考ウェブサイト

仙台市：感染症情報・予防接種 <https://www.city.sendai.jp/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryo/kansensho/index.html>

厚生労働省：インフルエンザ（総合ページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

国立感染症研究所：インフルエンザウイルス分離・検出速報 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>

仙台市衛生研究所 微生物課企画調整係

TEL:022-236-7722 FAX:022-236-8601